



製品開発に必要な織物設計技術

糸からアパレル商品までの、設計・製造・販売に至る一連の基礎について理解を深めます。織布、撚糸、製織準備、染色企業等の技術者は、関連工程の技術の把握と技術力の向上を、また、繊維商社、関連業種の技術者や商品企画・営業担当者は、商品企画力の向上につながるよう学びます。

日時	令和6年9月10日(火)～9月19日(木) 4日間・24時間
会場	福井県工業技術センター（住所・地図・連絡先は裏面参照）
受講料	33,000円（消費税込）
対象者	テキスタイル製造企業や商社の技術者・商品企画担当者
定員	15名

日程	内容	講師
9月10日(火) 9:30～16:30 (6H)	<ul style="list-style-type: none"> ■組織設計手法 <ul style="list-style-type: none"> ・基本組織から多層織物の表現法 ・基本組織の組織分解 ■組織分解【実習1】 <ul style="list-style-type: none"> ・複雑な織物の組織分解 	福井県工業技術センター 化学・繊維部 繊維研究グループ 職員 企画支援部 技術相談グループ 職員
9月12日(木) 9:30～16:30 (6H)	<ul style="list-style-type: none"> ■組織分解【実習2】 <ul style="list-style-type: none"> ・多層織物の組織分解 ■織物設計手法 <ul style="list-style-type: none"> ・織物設計法、糸質鑑定、織度測定、撚数測定など 	
9月17日(火) 9:30～16:30 (6H)	<ul style="list-style-type: none"> ■織物設計【実習1】 <ul style="list-style-type: none"> ・原糸使い織物(タフタ類)、仮撚糸使い(ポンジー類)、撚糸使い織物(ジョーゼット類)の設計 	
9月19日(木) 9:30～16:30 (6H)	<ul style="list-style-type: none"> ■織物設計【実習2】 <ul style="list-style-type: none"> ・複合糸使い織物、交織織物などの設計 	

織物分解とは…
新しい織物を作る上で、類似の見本を参考にする場合や、クレーム等の原因を究明する時などに使われている糸、組織、加工方法などを調査・解明することを「織物分解」といい、分解鏡、検撚機、精密秤などを用いて調べます。



※運営上の都合により、内容の一部を変更する場合がございます

受講者の声

- ・簡単な織物から複雑な織物まで、多種多様な織物組織を分解できて、良い経験ができた。
- ・はじめは理解するのに時間がかかったが、計算の仕方を少しずつ理解できるようになった。
- ・疑問に思ったことや器具の使い方などわからないことがあっても、丁寧に教えてもらうことができた。
- ・職場ではあまり見ない生地を取り扱うことができて新鮮だった。
- ・実習では時間がかかり苦労したが、やり方を何回も教えてもらうことで理解できた。

お問い合わせ・お申し込み

中小企業産業大学校

(公益財団法人ふくい産業支援センター人材育成部)
〒918-8135 福井県福井市下六条町 16-15
TEL: 0776-41-3775
E-mail: manabi@fisc.jp

<https://www.fisc.jp/fiib/>

中産大



HPからお申し込み
研修情報や各種補助金制度、施設貸出しについてご案内しています。

FAX: 0776-41-3729

FAXでお申込み 下記申込書を送信してください

会場

福井県工業技術センター

福井市川合鷺塚町61字北福田10

☎0776-55-0664



教室は、その都度会場に掲示いたします

受講について

- お申込み受付から3営業日以内に、「受講受理書・受講料振込票」を申込責任者様宛てに郵送いたします。
- 受講料は、開講日の1週間前までに指定の口座にご入金ください。
- 開講日の1週間前に、「受講決定通知」を申込責任者様宛てにE-mailでお送りいたします。
- 受講決定後にキャンセルされた場合は、受講料を返納できませんのでご注意ください。
- 定員を超える申込みがある場合は、「キャンセル待ち」とさせていただきます。
- やむを得ない事情により、開催を中止・延期することがございます。これらの変更が生じた場合は、速やかに申込責任者様宛てに連絡いたします。また、運営上の理由等で、事前の告知なしにプログラム内容の一部を変更する場合がございます。
- いただいた個人情報は、研修の運営に必要な事務連絡、サービス向上のための統計データ、当大学校からの研修・施設貸出情報の案内以外の目的では使用いたしません。

研修 No.35 製品開発に必要な織物設計技術 申込書

必要事項をご記入の上、切り取らずにFAX (0776-41-3729) してください

ふりがな				
受講者名		歳	男・女	所属・役職 (担当業務)
ふりがな				
受講者名		歳	男・女	所属・役職 (担当業務)
ふりがな				
受講者名		歳	男・女	所属・役職 (担当業務)
企業名				TEL
所在地	〒 —			FAX
業種	1. 製造業 2. 卸売業 3. 小売業 4. サービス業 5. 建設業 6. その他()			
代表者	役職 氏名			
申込責任者	所属・役職 氏名 E-mail 必ず記載してください			

※ご記入いただいた連絡先に研修案内等をお送りすることがあります